HSK　毎月十二回（一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日）発行
一九九四年八月四日　第三種郵便物承認

増刊ＨＳＫ なごみ通信

なごみの郷

No.55　2018. 3

能美力×我が事・丸ごと 春まちぽかぽかプロジェクト

みんなでみんなを考える集い
～心に障がいのある方のお話を聞いて語ろう！～

能美地域活動センター
はまかぜ利用者
当事者発表

－ 根上総合文化会館での開催の様子 －

２月 25 日に能美市で開催された「みんなでみんなを考える集い」～心に障がいのある方のお話を聞いて語ろう～において、はまかぜ利用者 2 名の方が、心の病を抱えながらこれまで生活してきた生きづらさや思いを、参加された多数の地域住民の前で発表をしました。当事者も加わった後のグループワークでは「障がいに対する間違ったイメージを考えさせられた」「日頃の顔と顔の見える関係性が大事」といったご意見などを参加者から頂けました。また発表者の２名からは「緊張したけど話すことができてよかった」「こういった機会を大事に理解のため発信していければ自分達も役割が担える」といった感想があり、自信を持つことが出来た機会となりました。

まだ精神疾患・障がいに対する偏見や他人事感がある中、この機会は障がい理解に向け、支え合う地域の意義を確認するきっかけとなったと思います。そして、今後地域に求められる「我が事・丸ごと」という思いを成長させるきっかけとなり、生活を支える地域力の向上に通ずると信じます。

HSK　毎月十二回（一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日）発行
一九九四年八月四日　第三種郵便物承認

春の日の 食談会

今年も少しでも多くの利用者さんに参加して楽しんで頂けるように昨年同様、平日の金曜日（３月２日）に北浅井町公民館をお借りして開催しました。

７２名の参加者（利用者、家族会くろゆり会、メンボラ友の会、職員）はゆったりとした広い会場でお昼を食べて、ゲームをして、踊って、唄って笑いが絶えない楽しい時間を過ごすことが出来ました。

これまでの動き 12 月から３月

【メンボラ友の会】

12/16	ほっとサロン	1/22	絵てがみの会
12/18	学びの会	2/17	ほっとサロン
12/19	しゃべろうさ	2/19	味噌作り
1/ 9	しゃべろうさ	2/20	しゃべろうさ
1/15	初釜	2/26	絵てがみの会
1/20	ほっとサロン	3/13	しゃべろうさ
		3/17	ほっとサロン
		3/26	絵てがみの会

【青葉会】

12/15	定例会	2/16	定例会
1/19	定例会	3/16	定例会
2/ 3	新年会		

【販売会】

12/ 2	ぼくらの街フェス in 能美
2/28	市役所出張販売
3/25	夢フェスタ

お疲れ様でした

なごみの郷の送迎ドライバーとして、約５年間にわたりご尽力をいただいた坂本吉盛さんが、皆に大変惜しまれながら、平成 30 年１月を以て退職されました。

いつも笑顔で、雨の日も雪の日も利用者の方の安心を乗せて安全運転して下さいました。今、改めて存在の大きさを感じております。

寂しいけれど、坂本さんのように、皆に安心と笑顔を与えられるよう職員一同頑張ってまいります。今後はお身体に留意され、健やかにお過ごしください。大変お世話になり本当にありがとうございました。

新人紹介

西出加代さん

長い間、介護の仕事をしていましたが退職して“はまかぜ”に来ました。

今は若い職員の方やメンバーさんに支えられて頑張っています。

気軽に声をかけて下さい。

～ 編集後記 ～

長く寒かった冬から、待ちに待った春の季節になりました＼(^o^)／　晴れた空を見上げると心がわくわくしてきます。（猿橋）

編集人：社会福祉法人　なごみの郷
連絡先：〒923-0851　石川県小松市北浅井町り 123
TEL　0761-23-7232／FAX　0761-23-7284
ホームページアドレス
URL　http://www.nagomi-no-sato.com
発行人：北陸障害者定期刊行物協会（富山市今泉 312）
定価５０円

生活をより良くする為に　GHなごみ

なごみの郷の浴室のシャワーと洗濯乾燥機がリニューアルしました！

浴室の水洗シャワーはボタンを押すと 30 秒間でお湯が止まる自動ストップ機能付きです。
「シャワーを出したら、自動で止まってくれるし操作が楽になった。今までよりシャワータイムが短縮できたわ」と利用者からの声もありました。
洗濯室は最新の 24 時間利用できるコインランドリー式となりました。それにともない共益費を下げるとともに、これまでの利用に際しての手間がなくなりました。洗濯時間も短縮され、「早く終わるし、待つストレスが無くていいわ」と好評です。

明後日朝顔　地域交流事業

１月29日（月）『九谷焼へ記憶の朝顔を描く』

と題して、「明後日朝顔安宅」主催の元、なごみの郷にて朝顔の絵付けを行いました。講師に九谷焼作家　北村和義氏、美術講師　梶みゆき氏をお招きして、ポットや絵皿に皆で大切に育てた朝顔を思い出しながら、それぞれ色を重ねていきました。

今回主催の明後日朝顔安宅　田村氏とは２年近く前に知り合ってからのお付き合いです！就労支援センターつばさポンせん加工室の裏手に大きなグリーンカーテンを作って沢山の朝顔を咲かせ、道行く人に笑顔になっていただいたり、採れた種を全国各地に届けたりと、田村氏と朝顔を通して、地域との繋がりを深める活動をしています。

今回のイベントには初めてなごみの郷に来るお客様がたくさん参加して下さり、利用者の皆さんとの交流や喫茶ウッディのコーヒーを味わって頂くなど、なごみの郷についても知って頂く素敵な機会となりました。講師の方々や参加してくださった皆様、主催の田村さん、ありがとうございました！！

※明後日朝顔の目的は『朝顔の育成を通して日常的な交流の場を創り出すこと』『協働体験の場として街づくりの機運を高めること』です。

左：北村 和義氏　右：梶 みゆき氏

増刊 HSK（なごみ通信 NO．５５）　通巻４７２９号　２０１８年３月２７日発行第三種郵便物承認

手作り編み物で　つばさ

つばさでは、
毎月２回　火曜日に編み物教室をしています。

地域の方に先生となって頂き、簡単なものから上級者向けのものとさまざまな物を先生に教えてもらいながら作っています。これまでに帽子やネックウォーマーを作り、この冬に大活躍しました！
ぜひ、手編みでコーディネートしてみませんか？

編み物教室に参加してみて…

「今まで難しかったのは帽子。今は、先生に教えてもらいながらレッグウォーマーを作っています。編み物教室に参加して、たくさん作って楽しいです。」
重吉先生から…
「好きな編み物をみなさんと話をしながらしていると楽しいです。これからも続けていきたいです。」

節分と恵方巻き　くろゆり

２月１日（木）に「ちょっと早い節分」

として、「恵方巻き」とくろゆり菜園で採れた大根を使った「野菜と厚揚げの煮物」を皆で作って食べました。
恵方巻きの具材を決めるところから話し合い、買い物、調理、後片付けまでを全員で役割を決めました。
酢飯を作り、玉子焼きやキュウリ、カニかま、レタス、シーチキン等の具材を各自巻いてオリジナルの恵方巻きの完成です。自分で作った恵方巻きを食べるので、より一層美味しく楽しく頂きました。